



# 地区懇談会開催結果

## みんなで作る「健康」と「つながり」

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）

昨年の7月と10月～11月にかけて、市内6会場で地区懇談会を開催し、210人の市民の皆さんと市長が懇談しました。

今年度は、「みんなで作るおびひろの健康」と「つながりで作るこれからの帯広」の2テーマについて懇談し、それぞれのテーマに関する会場で開催したほか、市民活動団体にも登場いただきました。

### みんなで作るおびひろの健康

帯広市民の死亡原因のトップになっている「がん」について、理想的な生活習慣や、市の取り組みについて紹介し、健康の大切さについて意見交換を行いました。



懇談会の中で簡単な運動講座を実施

### つながりで作るこれからの帯広

大切にしなければならぬ地域でのつながりや、市民と行政の協働の取り組みなどの事例を交えて

### 懇談会での主な意見や感想(要旨)

#### みんなで作る おびひろの健康

- ・日頃運動をしなければと思っているが、なかなか実行できず意欲の弱さを反省している。今後、1日15分のウォーキングを心掛ける。
- ・帯広市のがん発症率が想像より高くて驚いた。自分の親も検診をあまり受けていないので動めていきたいと思う。

#### つながりで作る これからの帯広

- ・活動団体の取り組みが興味深かった。今後、このような新しい取り組みが増えると思う。同じような活動をしたい人が参考にできる、取り組みの具体をまとめた資料があると良いと思う。
- ・今、自分が取り組んでいることに勇気をもらえる話だった。



稲田まつりプロジェクト委員会からの活動紹介

参加した皆さんから寄せられた意見を参考にしながら、より良いまちづくりを進めていきます。



# 子どもたちの夢のまち

## おびひろキッズタウン2019

問い合わせ 青少年課（市庁舎3階、☎65・4162）

### 子どもの職業体験 おびひろキッズタウン

市と市教育委員会、北海道コカ・コーラボトリングは昨年11月16日(土)、とちプラザを会場に8回目となる「おびひろキッズタウン2019」を開催し、市内の小・中・高生367人が参加しました。

報道や接客、飲食などさまざまな職業を体験

子どもたちは、テレビのリポーターになってカメラの前で取材をしたり、パティシエになってケーキをデコレーションし、販売するなど、さまざまな仕事の中から自分の挑戦してみたい職業を選び、働くことの喜びや苦労、買い物楽しさなど、社会の仕組みを学びました。

おびひろキッズタウンは、子どもたちだけの仮想のまちをつくり、24の企業・団体と、学生ボランティアの協力のもと、28種類の仕事の中から、子どもたちが好きな仕事を体験し、給料として受け取った疑似通貨を使って、別の子どもが働くお店で食べ物や飲み物などの買い物ができるイベントです。

参加した子どもたちからは「将来なりたいと思う仕事を経験できた」「自分で働いて物を買う仕組みが分かった」などの声を聞くことができました。おびひろキッズタウンは、次年度も10月末～11月頃に開催を予定しています。



ケーキをデコレーションしました!



応急手当の仕方を教えてもらいました!



お金を早く数えられるようになったよ!



銀行員

その他の体験写真や、協賛企業一覧は市ホームページから確認できるよ!



# 「生きる姿勢」を短歌に託して

## 第9回中城ふみ子賞(短歌賞) 作品募集

問い合わせ・送付先 中城ふみ子賞実行委員会（〒080・0012 西2条南14丁目3、図書館内、☎22・4700）

帯広出身の歌人、中城ふみ子の功績をたたえて創設された、「中城ふみ子賞」の作品を募集します。最優秀賞の中城ふみ子賞受賞者（1人）には賞状と副賞が贈られるほか、入選者の作品は雑誌「短歌研究」8月号にて発表されます。多くの応募をお待ちしています。

1回新人50首募集に応募し、第1位に入選。入選作「乳房喪失」は歌壇内外に大きな反響を呼ぶも、同年8月3日、31歳で逝去しました。死の直前に歌集「乳房喪失」が死後に第2歌集「花の原型」が刊行され、生と死を詠んだ彼女の歌は、短歌の世界に鮮烈な光を放ちました。

### 生と死を詠んだ中城ふみ子

大正11年に帯広で生まれた中城ふみ子は、昭和27年に乳がんを診断され手術を受けました。昭和29年、短歌研究社主催の第



## 自らの「生きる姿勢」を短歌に託した意欲的で力強い作品を募集

#### ●応募条件

短歌50首（未発表の作品）。応募作品は1人1篇。応募原稿の返却、訂正はできません。入選作品の著作権は主催者に帰属。

#### ●応募形式

400字詰め原稿用紙（B4）にタイトルをつけ、原本1部とコピー3部を提出。原稿は黒インク、黒ボールペンを使用。パソコン使用可。新旧仮名遣いを原稿用紙に明記。

#### ●応募方法

応募作品と、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業（学校）、電話番号、所属結社（所属の場合）を記載した別葉を添付し、郵送または直接中城ふみ子賞実行委員会へ。

#### ●受付期間 4月1日（水）～30日（木）（当日消印有効）

#### ●出詠料 2000円

作品に定額小為替を同封して郵送または口座振込（切手不可）。

口座番号 帯広信用金庫 本店 普通1379946

口座名義 ナカジヨウフミコシヨウジツコウイインカイ

#### ●選者 永田和宏氏、池田はるみ氏、時田則雄氏